

1. 未来ビークルシティリサーチセンター第18回シンポジウム開催報告

未来ビークルシティリサーチセンター
低炭素社会と安全・安心コア
電気・電子情報工学系 教授 櫻井 庸司

低炭素社会実現に向けて、高性能二次電池を用いた環境先進車両の開発とその実用化・普及促進が、これまで以上に求められています。このような背景の下、平成26年12月11日に本学において、「次世代電動車両を牽引する先進電池技術」と題して、未来ビークルシティリサーチセンター第18回シンポジウムを開催致しました（別添プログラム参照）。

今回のシンポジウムでは、二次電池・燃料電池技術のここ数年の大きな進展を背景として進んでいる、電気自動車・燃料電池自動車など環境先進車両の開発状況ならびに今後の展望について、この分野の第一線でご活躍中の方々にご講演頂きました。

まず始めに、燃料電池自動車の現状と今後について、水素・燃料電池自動車の安全性に関する日本自動車研究所の活動紹介に力点を置きながら、(財)日本自動車研究所 三石氏よりお話を伺いました。続いて、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構が推進する次世代蓄電技術開発について、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構 細井氏にご紹介頂くとともに、(株)FOMM 鶴巻氏に、超小型モビリティ「FOMM コンセプト One」の設計思想とバッテリー活用技術についてご講演頂きました。

当日は、学外から59名、学内から81名、計140名の参加者があり、質疑応答においても活発な議論がなされ、盛会のうちに講演会を終了致しました。

末尾ながら、本シンポジウム開催に当たりご協力頂きました関係各位に厚くお礼申し上げます。



三石 洋之 氏
((財) 日本自動車研究所)



細井 敬 氏
((独) 新エネルギー・産業技術
総合開発機構)



鶴巻 日出夫 氏
((株) FOMM)

「次世代電動車両を牽引する 先進電池技術」

低炭素社会実現に向けて、高性能電池を用いた環境先進車両の開発とその
実用化・普及促進が、これまで以上に求められています。

本シンポジウムでは、二次電池・燃料電池技術のここ数年の大きな進展を
背景として進んでいる、電気自動車・燃料電池自動車など環境先進車両の開
発状況ならびに今後の展望について、この分野の第一線でご活躍中の方々に
ご講演頂きます。

日 時 : 平成 26 年 12 月 11 日 (木) 13 : 30~16 : 20

会 場 : 豊橋技術科学大学 A-101 講義室

(地図 : <http://www.tut.ac.jp/about/campusmap.html>)

参加費無料 どなたでもご参加頂けます

主催 : 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

後援 : 豊橋市、田原市、豊橋商工会議所、田原市商工会、東三河産業創出協議会

協賛 : 電気化学会電池技術委員会、電気化学会東海支部、電気学会東海支部、
IEEE 名古屋支部、自動車技術会

申込先 : 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
(研究支援課研究センター係)

TEL : 0532-44-6574 FAX : 0532-44-6568

e-mail : rcfvc@office.tut.ac.jp



★裏面の参加申込書で事前にお申し込みください

プログラム

- 13:30～13:35 開会挨拶**
豊橋技術科学大学
未来ビークルシティリサーチセンター長 角田範義
- 13:35～14:25 【講演 1】**
「燃料電池自動車の現状と今後
—JARI での水素・燃料電池自動車の安全性に関する活動紹介—」
(財) 日本自動車研究所 FC・EV 研究部 次長 三石洋之 氏
- 14:25～14:35 休憩**
- 14:35～15:25 【講演 2】**
「NEDO における次世代蓄電技術開発」
(独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構
スマートコミュニティ部 主任研究員 (兼) 蓄電技術開発室長
細井 敬 氏
- 15:25～16:15 【講演 3】**
「超小型モビリティ「FOMM コンセプト One」の設計思想と
バッテリー活用技術」
(株) F O M M 代表取締役社長 鶴巻日出夫 氏
- 16:15～16:20 閉会挨拶**
豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 櫻井庸司

世話人・問合せ先 : 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 櫻井庸司
E-mail: sakurai@ee.tut.ac.jp , Tel./FAX: 0532-44-6722

参加申込書

以下の内容を F A X または e-mail でご連絡ください。

【申込先】 未来ビークルシティリサーチセンター (研究支援課研究センター係)

FAX : 0 5 3 2 - 4 4 - 6 5 6 8 e-mail : rcfvc@office.tut.ac.jp

お名前			
所属・役職			
T E L		F A X	
e-mail			

* 参加申込〆切 : 平成 26 年 12 月 4 日 (木) ただし、事前申込みがなくてもご参加いただけます。